

あすなろだよ！11月号

広島市立美鈴が丘高等学校あすなろ会
担当：1年3・5・6組、2年1・5組

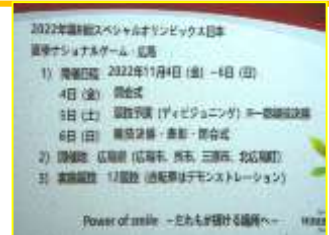


◎ぷちボラ体験スクール(佐伯区地域福祉センター・ミスズボウル)

ぷちボラ体験スクールは、佐伯区社会福祉協議会が主催で行っている学生を対象としたボランティア入門講座です。毎年夏休みに実施されていたのですが、去年はコロナ禍で中止でした。今年は10月11日の土日の4日間で開催されました。“ぷち (petit) っとボランティアする “・という意味だそうです。

【1日目】

佐伯区地域福祉センターでスペシャルオリンピックスの説明を受けました。スペシャルオリンピックスは知的障害者が日ごろのトレーニングの成果の発表をし、社会性の発達、家族以外の人との行動をすることを目的にした大会です。来年11月には正式な大会が広島で行われ、今回はそのプレ大会です。



【2日目】

ミスズボウルでスペシャルオリンピックス日本広島大会のサポーターをしました。ここでは知的障害者の方のゲームが進められるようサポートしました。選手が順番を間違えないように誘導し、ストライクなど良い結果ができたときは一緒に喜びました。スペシャルオリンピックスでは常に全力で競技をするというマキシマムエフォートルールがあります。また、アスリート個々のがんばりを称えることを目的としているため、最後まで競技をやり終えた一人一人の健闘を称え、全員



が表彰されました。この体験を通して、知的障害者の方は時間をかけて理解することで、みんなで同じ活動を楽しめるのだと学びました。

【3日目】

「知的障害」について学びました。軍手をつけてシールをはる体験や30秒でペアのジェスチャーで伝える物を絵で描く体験を行い、伝えられないもどかしさや急かされながら作業する苦痛さを実感しました。知的障害者の方は、些細な音も大きく聞こえる場合があり、急に耳をふさぐことがあることを学びました。他にも道で跳んだり、体を叩いたりするという行動には1つ1つ意味があると分かりました。



【4日目】

ボランティアは「福祉系」「スポーツ系」「環境系」に分けられます。福祉系は手話、子ども食堂、スポーツ系は今回のスペシャルオリンピックス、環境系はベルマークの収集などが例に挙げられます。ボランティアは自分のためにもなるし、誰かのためにもなります。ボランティアの良いところは年齢、職業、経歴も全く違う人と出会い、情報の視野が広がることです。

佐伯区地域福祉センターで障害者の方や小さな人でも使いやすい自動販売機やエレベーター、トイレを見学し、そこはいつ何が起こってもすぐに対応できるように常に職員が目が届くようにデザインされていること、また、どんな人でも問題なく使えるように足やボタンで使えるようにデザインされていることがわかりました。

◎平和公園慰霊碑オリエンテーリング(ユニセフチャリティーウォーク)

10月30日秋晴れの中、クイズに答えながら平和公園の慰霊碑を巡って歩くウォークラリーのボランティアに参加しました。3～4人のグループに分かれて、配られるクイズや写真を頼りに実際に碑を歩いて回り慰霊碑について学んだ後、原子爆弾の投下後の広島について碑についてより細かな説明を受けました。



広島県ユニセフ協会が主催で行われるウォークラリーの参加費は、ユニセフ新型コロナウイルス緊急募金として、医療体制の整っていない途上国の子どもたちの支援のために使われます。

今回のオリエンテーリングを通して、広島に住んでいても知らないことが多くあり、碑についても一つ一つに深い意味があることを、クイズをしながら楽しく学ぶことができました。また、新しく知ることがたくさんあり、いい経験になりました。

◎さわやか清掃ボランティア報告～美鈴が丘地区・高井地区～

11月13日(土)に、264名が地域清掃ボランティアに参加しました。

私は初めてさわやか清掃に参加しました。約1時間半仲間と協力して落ち葉を集めたり、雑草を抜いたりしました。火ばさみ、やしばほうきなどの沢山の種類の掃除道具を使い道路を綺麗にすることができました。みんなで役割を分担して効率良く掃除ができ、達成感や、仲間と協力することの大切さを感じることができました。今回の活動を通して今まで地域の方々のおかげで快適に過ごせていたのだと実感しました。道路が段々綺麗になっていくのを見て嬉しくなったし、自分で大変な思いをして清掃すると普段から心地よく過ごしたいという気持ちになれるので、とても良い活動だと思いました。これからは毎日の学校の掃除を今以上に丁寧にやることを心がけたいです。

<各部活動の清掃の様子>

あすなる会



女子バスケットボール部



水泳部



弓道部



女子テニス部



サッカー部

